

# 生ごみを減らすために

## できることからやってみよう

申問 まちづくり支援課 ☎ 51-6726

本市では、ごみ全体のうち燃えるごみが約9割を占めており、そのうちの約4割以上が生ごみです。生ごみは水分を多く含むため、焼却処分の効率を低下させ、燃料費の増加や焼却作業が追い付かないなどの悪影響を及ぼします。生ごみを減らすため、心掛け一つでできる「生ごみダイエット」のポイントと、生ごみをリサイクルできる「段ボールコンポスト」を紹介しますので、皆さんで取り組んでみましょう。

## 3つの「きる」で生ごみダイエット！

「生ごみダイエット」ポイントは3つの「きる」

### Point1 食材は使い「きる」

食材は必要な分だけ購入し、無駄なく使いましょう。余りを冷凍保存する場合は、冷凍焼けで捨てることの無いよう、計画的に使いきりましょう。

### Point2 料理は食べ「きる」

作り過ぎに注意！料理は食べきれる量を作りましょう。作り置きができる料理は、毎日少しずつ食べて食べきりましょう。

### Point3 生ごみは水気を「きる」

生ごみのうち7割は水分が占めています。水気を切ることが減量の近道です。三角コーナーや水切りネットを利用して、しっかりと生ごみの水気を切りましょう。

さらにもうひと手間！  
どちらの方法も1割の減量効果アップ！

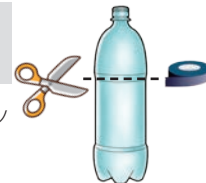


野菜や果物の皮は一晚乾かしてからごみ箱へ



水切りネットをぎゅっと絞ってごみ箱へ

水切りネットを触りたくない場合は？



ペットボトルで水切りグッズが簡単に作れます！

※ペットボトルの上部を切り、切った部分にテープを貼ると、簡単に水切りグッズが作れます！

## 家庭菜園・ガーデニングをする人におすすめ！ 段ボールコンポスト

段ボールコンポストとは、家庭で手軽に取り組める生ごみの処理方法です。段ボール箱の中に、資材（ピートモス、もみ殻くん炭という園芸用の土）を入れ、そこへ生ごみを投入します。段ボールコンポストの中の生ごみは、目に見えない微生物の力で分解され、良質な堆肥へと生まれ変わります。

### 段ボールコンポストのモニター募集

市では、段ボールコンポストによる生ごみ処理を推進するため、希望する人に必要な資材セットを無料で配布します。

**対象** 本市に住所を有し、居住している人

**配布方法** 窓口で配布

**配布数** 20セット（1世帯につき1セット、先着順）

**申込期間** 10月3日(月)～11月30日(水)

※堆肥化した生ごみは、家庭菜園やガーデニングで利用してください。

※取り組み後、アンケートの回答へご協力をお願いします。

